変要種に開開、大祭神戦が殿か

うけつく

を採の体層に指別、行

分から鈴木宮司以下本殿に勢進、瞬間に特に芸許され雨具に雨を、せられた

神社では午前九時廿

世では午前九時廿一年に慰むしながら境内の御道部。

城御出門、鰆國神社と行感あら

動かにごるが如く進む御車の

機に御津あらせられた

かくて、陸下には午前十時廿

)原典を従く全面学に従事する

ルマ方面陸重航空部隊の精鋭はマ

基地をるハイラカンデ、ララバザ

【ビルマ〇〇茲即廿七日同盟】ビ | 連合の大編吹をもつて歌後万輪送

に他の一家はララバザーに設当、車場ならびに附近施設を場所、更 に進攻、敵對空火網を置して同僚

日夕狐大概出象、インバール目沿ルマ方面陸地航空部院結節は廿四

際時にしてカーテス、ホークド旬 型一碗(内不噌宜一碗)タグラス

して猛闘のわが地上部隊の遺伝を

【ビルマ〇〇弘地廿七日同盟】 ビ

廿四日五機屠る

さらに**断州の釜大敞棚**職と近ば、 町地を根域、三ケ所を炎上ゼレめ

火網をもつて同北岸重場および附

阻止すべく遠隔に抵抗中の000 無料船艦した

を説詞、敵の側背を衒く「ン河谷方面(つむるが、と

級派組樹長の約々たる間魂を如戦に物能でものであり、その苦酷戦 も部中せしめたことはわが無数数

を掛ければならない

現在わが新船部隊はウクルル街

方面のわが部隊は去る十 提員廿六日後】プチドン

近 と飛に関下し来った動作力・歌歌かい。 つの方面に戦争・ に飛んる攻略力・ 下よって出版作成の郊を身事しっ つかるが、これに呼吸するカラダ く、ショネテロのカが新歌音成なカラ

敵大型空母を雷撃

後方基地を猛爆

経て踏る御玉串を御手にとらせ に進御、御経際に就かせられ、

略式自動車級がにて午前十時宮

をはじめ版画の忠東に親しく領球あらせられた

【現京衛話】 畏くも 層后陛下には廿八日崎頭神社に行啓あらせられ、新祭神一四五柱

られ、御手水、御修紋の御のち、 郷大民の優従とて被所へ進ませ御、鈴木宮司の御先等、曜海軍

総督外多数の來習問 陷和十七年九月勤

鈴木富の御先祭にて本殿

すると共に敵航空部隊に對し次の戦果を收めたり

質四機)戦闘機十一機一、我方の損害自爆未闘遠各一機墜、輸送機十二機(内不確一、撃、破、輸送機八機

大本管接表(昭和九年間は八日古殿三十分)緬甸方面の我が航空部隊は

陸鷲二日間の戰果

ルーパンイ

展開し、その二個を映画してこれ

〇酉の敵陣地に進攻、必殺の命中

を解退更に同方面を航行中のダグ

イヤーー動機と猛然なる空中戦を一般を、数関し來れるスピットファー

歌解を調解した、すなはらその一

四〇八〇高地 を占領

ーり、一方四〇五七高地(インパー

及廿六日の兩日インバール附近に於ける地上戲剧に協力

質四級)を撃撃して基地に凱訟をこれを攻撃、その十二級(内不曜

でした、わが方の指書、未明理一機

南地と北側の教研是風地を猛災、

果敢なる絵庫下機関を反復して同

ロ)を展した、頭板に対しせ一 日夜ぬを洗行、敵約五百を過激せ しめてこれを完全に優した

【印練前級〇〇村川報道 | と共ら南下

敵失、三日間に千五百

後イリル河谷を北上、四

國境目指し急進

前後して戦争せる他の一院は00

爆殺大火災を生ぜしめ、これに相 配を投下してこれを火網に捕捉、

南 「印度前母長台川製造」 の有数はウクルル指導図 の有数はウクルル指導図 できる 間の わた数階型級の 歌

り十五個、十個、追席砲火を援中

を加へ廿五日には泉西南の三方よ 劉する隊の反應はますく
執拗さ (四〇五七高地東北四キロ)にハ 東北十四キロ)四〇六六高地

华丽

敵陣を爆碎

遺族に御會釋を賜ふ

の忠霊に御拜

かくて、唯下には印象隊の礼域版に扉を飾らす

名、水藥關係三田根永氏、**交**

機を撃墜破

然百留新吉氏、船員開係寺開

/中央裏総番は工業の関係新井 を融密府で決定、天長節の前

即氏外六名、 獨崇國宗杉本元

一君が代』座奏種と雄殿前に着

して、陸下の御客をお待ち申上、最后壁下にはこの日拠日の御洋、推しで、一々印質瞭を鳴る神々に逃行はれ一時推しく起間を突、眺をお待ち申上げる理に捉くも、狸に捻る人やうな御祭憩の御殿

く、在京の激炭率はさきに

竹屋御用掛照釈、脱げ皇后宮大 國母陛下の御姿を眼の繰りに拝

差しで、一々御雪響を明る神々

して歌族の辩れは思けず即を監「順路宮城に選席あらせられた

族等に再び御母職を鳴ひつく御 分請員要認理と同時此何は、心

けたが確認の社画は神氣一人深、皆に助一等物品質問章を領域用 ス島陸下の御歌群を、けるまた。 夫、徳川行際主務官以下供奉の

に社神國靖・下陛后皇

第二回勤勞顯功章

人長の世所を下して 動物間 功理令

音其の職場に於て克く縮公の財

西蒙五十名、交通ミナハ名及び六名、謝蒙四十九名、滕林治水六名、勝蒙四十九名、滕林治水

ので あつて本表形と 浴する場し 他の類節とするに 足る

ける晴れの授與式擧行

央表彰廿名

ることと相成つたのである

おける 通く第二回 勤労顧功 記しおける 通く第二回 動労に縁ゆるべく生む

戦力の統領的増殖に答與せんと するものである

各道及交通局に於ては去るこ

あつた地万家影受章者に村、殿一

は深く威略すべきであると存すし しては全動勞者の榮誉であって

三色紡車旗飜る

密林中に共同作戦を練る日印同盟軍

→○○戦線にて=駆闘器

、萬機を御親裁 拜するだに畏き極み

長の佳節、畏くも 天星陛下には十九日御目 ある **微徹を御館しく、玉璽懶が上げる組御師には、称を領総師歌はされて帷幄の間只管領軍第に田皮く四十三回の御艦殿を選べる史書の、天 御日郡は外部歌なる東航場に囲渡空の御取** 御日常は外苛烈なる決戦場に堕海空の領政

常能は主義至曹の御後とせられ、御黙祭、御 も始と御以止め遊ばされる御由にて、かく内

学の歌語、推薦の大道や大側がとせられる最、圧然の他が地帯と探っ大調が全角からせ給か、大五道に第一大方面置下には開発されば、発売して整合部に発する機能が関から行うというというだ。八歳は、外状に多く側に行い おおんけいさ (前途) て午後一時世が気機を開出し、同一時五十二 ると際語な業態形が機能が

で、国機略々御多階に長らせ給ふが、宮中の一間寸暇もあらせられず、御殿鋏の御楽陽さへ

【東京侵記】大泉並威策下三度地へる天長のに合きせ給ひ敷禺の陸の張兵を順大御馬兵選 天長節觀兵式へ行幸

・ 選手を送り扱いく最近対象の地元式を選択す・1 両寸大分類な減中観賞を摂なて式様上気に作品を活力させられた。 (構成のサル)日辺くも 大元郎館下におかせら、はされ次いで征歩命隊や下将兵が鴫敗ける後 において領任策各皇院麾下の領地対を受ける る立陰的な緑華雄形な観兵式は皇軍の販浴をし午前九時から午後四時までの間に参賓を差

類へ親しく同神社に行幸、祭神に御津あらせ 御豫定と承る らせられず球圏神社合配の御沙汰あらせられにて午後三時十七分式場移御、宮城に遺跡の れたことは大祭園保養道族をはじめ一個心

今般左の通り競会せられたり

威爾尼道

社與際金融工場 製造株式領社三陟工

能津

鑛業關

【是京配語】陸軍省憂妻(四月廿八日)

平安北道 医安北道新露州经林

・ かに忠敬の上を思名されては決敵下にも据りなく終り 大元帥陛下には再び自動車機構

「整備財産院の分別によって天長山便兵式は備

かくて数百辆の散車部隊の行進とつづき早

諸兵指揮官に 藤江惠輔大將

投き他みである

作工場等に特征武官を御差別あらせ給ふ

医牙根氏 医牙根氏性骨髓 医环境不足 医克里氏性尿道病 医环境内部 医克里氏性尿道病 医克里氏虫病 经不过不过的

世界美術圖譜(館線)第六集電腦

殿かに天長配祭の御殿を執り行はせられる昭和十九年天長衛御兵式諸長巻歌芸被仰 【毘京湾語】天長の佳念廿九日宮中におかせ られては、三酸にで三條総典長以下憲仕して 天長節祭の御儀 ার্ 昭和十九年天長衛御兵式贈兵指揮官被仰

陸軍中將 辰日 榮一

平太阳道 日湖湖美株式町社价 黄 群 道 日本職業株式電社製

の戦を整ひ落り、大東部航星完勝に巡邏、も

この佳節を迎へ一様は愛しく思語の周波と

理论らせられて御服を終へさせられる。 揮あらせられ、ついで島感殿、神殿とも御駅 付

午後せられ、ついで宮中正殿において宮内尚等官 の理賞を受け合せられる御由に承る、なほ倒

同 栗脉 時男 四年少佐 佐藤 一動 **四里大尉 金子、数**位

1スキュロス 音楽 新願良一著(四月)前後) 「和の器を留共・九四六一銭) 建甌を連襲

航空部域は含る十五日の爆弾によ 【〇〇芸地廿八日同盟』わが陸軍 飛行場爆撃

もつて再度同飛行場を奇響、熾烈 し廿八日午後一時五十分爆撃隊で

の決証を強固とし各々の形揚に一

地頭に 遊聴すべきである がて対死するの を招を以て生産

アイ

タペ附近

近に敵上陸

か所在部隊邀撃交戦中

辻本史邑監輯

飓原 奥山

柱化

豐茂

り一時使用不可能に陥らしめた織一を爆解、全機無事闘烈した な地上火器の抵抗を挑して消走路 今や昼団隆啓を決すべき買大一

资 海 道 日本製塑株式質社会 京概道東京支浦電気株式商 变通局 凱蘇穆曾府交通局元 暖筒南道 朝鮮重工架株式資紅 勤勞顯功章受彰者 工業關係 金米 大河原正平 新井市五郎 文吉 成範甲道 株式羽就住及本社朝 排海等所高原海山 即 地名美国 思禮的道 躁寒、大田籽本町一) 忠清北道 慶樂、沃川班世院面) 農林畜水産業關係

石九與二郎 | 黃海道 陸美隊整船隊面] 田中智徳 壽 资海道漁灣(要達那中南面) 金經的道 聯美(經州超南平面) **金羅北道 盟門(益山北北一面)** 北川 省馬 久納没太郎 泉涛

敵、損害を發表

附近の我が部隊及航空部隊はこれを邀撃、交戦中なり

三

藩吉

緒方 民平 ラ來電ー西南太平洋反覆軸軍司令 【リスポン廿八日同盟】キャンベ

鈴木 米蔵 江 原 道牒出張师平原事務場

交通局 朝鮮機皆府交通局大

員關 係

中垣 義隆 交通局

杉本 元吉

新吉

寺蘭直次郎

右上陸は海軍および航空部隊の撤 がは廿四日反極盟軍部隊は廿二日 タペ、ホーランデイヤに の下に行は北上陸に省り損害を

関地を飛弾するなど動散中である一般地を飛弾するなど動散中である 五撃墜 燃料排導侵積所一ケ所

歌の続かが翻ぐ無 の語歌の秘密に動画的 (カラダン前の返転パレトワや山 があるだく動きが のでは、カラダン前の返転パレトワや山 では、カラダン前の返転パレトワや山 では、カラダン前の返転パレトワや山 早くもダレトメ(パレトワ北方卅一部隊はカラダン河左岸に沿って ダレトメ

價值及價格研究翻轉級五谷喜市著 印遍 班認

度語

午前、午後の1回

酸ロツキードP

自衛消防の極意

和學

和新華

対は大きながら

と照例した

井上善吉著(2006) 夏四十九〇 紫科 内地五〇 改 町 墳 補

寶 實用機械設計製圖

堀口花古著 四四四 東西十三日 资料 外地下記 展開

脚により平易に説明す。 関五〇六挿入

大阪市西島的政治三番竹原文泉社

哲の音楽を新りれば半段全事徒を 需要なる週間に加勝し重工館に 一覧の撤費に納力、甘五日子前取録 即ち本表彰に現了生産質額の ニブール平原に容けるわが地上部 ー方面に出断、他の一際は悪れる 原施設を受きに破壊、大変認を理 療法動員の目的はいふまでもなーよる影響の選定及人員の制管など一勢、動学を基定を整の試験に對す

身せしかるの方態が成ったわけで、かしながらその世行の方態におい、は指導的の態態工夫に終ってきる。方針といる範疇問題感に誇しても思め続物館の地蔵、寒間微熱に能、異な物めしめんとするに必る。し、の貧寒間寒に質固しては熱療具態、動質による繁殖の方法、内容更に 数語員を中心とする組織を以て成一概を打立て、勤労的教授的訓練のというべきであるが、なほ具態的、よが如き一問題に上来らず、勤労 物態の禁患い身態等の政治に限り、関係に立向して弱敏なる意調動等、示してある。もそり、音楽の指標、ある。外部ひより動勢に基施して、変化の発出物の態勢でその知識しておか繁なく一貫せる元は一瞥の「関節首するにほる大阪の方向を る意気に発する極心といる関係が かくて関連はこの動は、概と基。間能得との間における欠値を縁起。形がその組織力の活用による機動 て一歩続りを水すならば動勢と思 のが多々あらうと信ぜられる。

性の競描を要譲してあるのは諡しるが、故範制度に對する再檢討は 製徒動員の實施と同時に必然的に 改権を加ふべき必要があるのであ

れ、天塚と削りなき島連を育く こしく順語の周辺を唱へ奉る。ま 全の生命であたり、一般民意ひ

領質師四十四点を取ねさせ

選はさせ給ひ。取らその職局的智

色はあらたにみゆれとも我まつり

勉學 學徒勤勞ご

(乗い、腸泌素はらくてい、固定) 都想に摔する大師心にも、深ら国、衆を前にして、廿八日これを振幽側の上に前心を殴らを殺令ととを、こといかにあるらず』と、提べる。 晩鮮における系譜動質機能の趣劇の上に前心を殴らを殺するとせる

朝鮮における財徒動員機能の進

再の上に光被し給る終者御明

ける、悪魔下三たび班へまつる

御参ぶからさられ、中は北京を全上に示させる。御を様に紹介せぬ 単一注動数

國各地の飛行風校、飛行場などに 者があるであらうか。『山七年の

説一天長の佳節に蓍ひ奉る

回に方はされる世界も既に御十八の意動をる戦力が関、軍人数職の

殊に、大田聖殿争別為以来は、

させられ、就中護域の鬼と化したけるの住会日にめぐりあへるわれ

等、ひたすらに、収成に明るから

が競せられた。原作動員に崩する 同時に各別校長宛じその肌合通深

何にして近極なからしめるかとい、はならない。動質基準は影響发展して、差し皆って豫却される問題に の本來の傾命たる原間の所謂に如一行上の最大視點があるこを忘れて、ある内地思律の實情などから察し **原芸御精獣の御墓は、揺裂する**

ろである。なほまた前線将兵の上 統一概像の場に被称し軽ったとこ

を感得し至らずにはあられない。

今で職局然々苛烈の秋、迎へて

のために返標を協定せ給ふ消離さずべき原体総営府爆権動員本部別、地によって暴徒を如何にして勤労して、所勝虻執とらずの結果とな

定及び最佳動員官補契制による県に男職従事せしめ、しかも単律の

らぬとも似らぬ。すなはちこの二、測像上の核心に見れたものといふ

つの命題の矛盾調整という地に置べきである。たど既に動員しつゝ

別力を以下せしめることなく、そ

には、常に限りなき他仁愛を無れ

して安心して動勢に徹世しめるべ ても迷惑に真衝撃を倒て、所徒を

影味を布いてあるわが所在部隊な一二型を指揮し、その一隻に 想取攻 らびに航空部隊に呼吸して砂形を一般を放行、見事これに一本の危路 ける敵の執拗な審動に対し網構の一シャル諸島東方洋上に敵大型空母 【東京院室】中部大平洋方面にお | 帝國洛水遠は四月十八日白盗マー

大破若~は撃沈

一環果を收ると

第二本を命中せしめたり シャル」諸島東方海面に於て敵大型航空母艦を襲撃、其の一隻に魚

大本管発表(四和十九年四月廿八日十四時)我が潜水艦は四月十六日「マー)

東方海面わず潜水艦活躍

地接、新地の弾化に狂舞すると リン短隣に上陸以來を大な監船 敵は過級マーシャル階昂クエゼ

機による機能ない。地域を巧に借つ 影を掘し屋 ふが、かくる困難を克服して敵脳 を残見すること 擬洋に潜域観一本をもつて東監察 岛和版大所门取券証本日 第

公社倩·株式 人工門際

アメリカ海運の經濟的調査 (五月中旬数数) 株式 1 2

報題 大阪市東医今楼二丁三十六番地

及『アネタベ』附近に上陸を開始し爾後逐次兵力增强中なり、同地の下に四月廿二日早朝より『ニューギニア』島『ホーランディア』の下に四月廿二日早朝より『ニューギニア』島『ホーランディア』 しめた、わが古の祖宗・徳徳一 人物なのが個歌思能行場に背した物)を関係して経路の数を通过。で、日本語語歌が甘六日アッケ教)を関係している。 協議は忽ちに一身連日游々たる職果を魅けてゐる 国際経済関係は共主日後「中國の の職と深し県が直域の同様と概告 す」と述して特別なを行う 中國大義のの報の下に他様 に帰してある。市場内國家民族 の場面を息々ならは、英米・り 他し、親共蘇州打御・共同戦争 で、日本航空部隊が甘六日アツサ西で、日本航空部隊が甘六日アツサ 九日寧北へ 一日 高成後定 九日原城綾全閣北、歴南と出張す ひた押しに逃降してをり、一方廠隊は同左殿の敵職を逐次類取して でである。 四月十七日より廿日までの兩方面目指して硬竹の温度を終けてをり ダン、ピー河中間の敵を監滅して 时同盟】カンデイ來能=東南アジ 敬側銭表 【リスボン廿七 将计型级 相弹二百、自助台重四、小銃弹 相弹二百、自助台重四、小銃弹 と共に民敬を際所に帰近して國境廿日敵の契高パレトワを占領する 计九层遗迹《甘兰运游》,高 山(高层游游》(古园、 等种 壁),游游》(二层型、 等种 层面、 等种(部字 會所))(图 2 种(部字 會所))(图 2 种(部字 會所)))(图 2 种(部) (部) (2 种 图 2 种(2 种) (2 种 图 2 种) (2 种 图 3 种(2 种) (2 种 图 3 种(2 种) (2 种 图 3 种) (2 种) (2 种) 2 种) (2 种) (2 种) キロ)開西〇キロに消り他の各部 交店剝設披錦のため卅日大田へ 間、重要工場事に動成系のため甘岡派で自然出席・地と労務助員事 江口鑛工局長、田郷江 重慶に整古日間四國 政に與へたる招害
一千五百 息 中である。 本本 単語 本本 本語 は 本本語 は 本語 は 本語 は まままままます。 堂々 本道書 帝國憲法:非常時 黎出國大石義維著 Reg 體明:00 製羅 取 取 戰時金融問題一班 高商部教授 岡本廣作著 BO判 實問二·大大調四等院大學 前東京帝大教授 矢內原忠雄著 **帕南方交献** 帝國主義下の 發兌 日本主義經濟新論 本書は七百年前宋末に於て賈相珍本書は七百年前宋末に於て賈相珍本書は七百年前の根本のにして、一般の完本淳化を黎瑩中が是を模して、一般の完本淳化を黎瑩中が是を模して、一般の完本淳化を黎瑩中が是を模して、一般のなり。 のもの 宋拓淳化閣帖賈刻本 全十五卷 賣價 東西 大二・八〇 外二物品的三刺媒的 A 列四號全十一券 五卷宛三帙 R6判 放江二·大0 目遍

機、炎上一般

一機を態

経際、一機の機関

ると共に地上火器

十九年脱虧計扱の延続をなするの (ロ)報整金を得んが総他の工場 多務約を苦しく喧闹した場合 の名のでは、一大ので 報底制を影響石及び普通銃戦略に緊急物四対策要派に基く特別四格 真道側について世施するととし、 した、本制度は十八年度下半期 たので感情所では内地に顧問し 日別項の如く賦工局長談を渡 ならずと感むる場合しく低下した場合 二、織鑛石 (二)生産品の規格又は材質を著 (へ)他の品種の生産を阻害した 又は次期に於ける波薩を撤跎せ

鐵鋼及鐵鑛石

特別價格報獎制

供出努力に對しては関係金および

の アキノ大使 【原京館 ひ 招待午餐會 語』的劇語)

発令を必而した 独合を必而した

今後棉花ならびに皮革類の輸出

既=ミシシツビー、ミズリー、イ

左の通り強べた ン楽館=説米中の膨胀質相カーテ

▶ イが後継内器の組織を依職さる

【ベルリン甘七日同盟】シカゴ來

米中部一帶大洪水

リノイその他諸河川の氾濫により

許可しない、禁輸令は即日養施は外務省の特別許可のない限り

【ベルリン廿七日同盟】アンカラ

めである

濠首相カーチノ放送

ヤ政権の首相ベニゼロスはデリシ

医院國は須りに中立各國に対しと 【ストツクホルム廿七日同盟】米

ボルトガルに重墜

る自由のもとで目下ボルトガル政府との間に変形が進むられる。

▲ (空号) 灰油局野配 任灰油局群汤官(七) 任灰油局群汤官(七) 金州总型局在蓟

ヤ電の叛乱事件の資を負ひ糾尉後。追を加へてゐるが、ロンドン死記

ハワイに飛ぶンサ七日

(七)▲同山田莊治丸岳

(六)命平機器質局在 同 山田荒谷丸 任

器

リンドバーク

ロイター試験によればに命ギリン 「リスポン甘六日同盟」カイロから

ギリシャ内閣更迭

元の海外派治を否認する活案を可

けウオルフラム原輸出を発止め明確に消損した。特にドイツ向

土、棉花等を禁輸した機様である 便を招致、度情を意取するに決定

日古日間の書行際上級から附され、答問の記号では予想とわなる時間と、同語は観光空的色彩な響く、 のたので一時間では三週間も並れた。 のからのでは新せれる

比別係者の午餐質を開催、院上ア常園ホテルに於て東條首相以下日

ナノ大原は比國國民は必ず最後の

向つたと解へられる、ドイツ外流後、特別仕立飛行機でベルリンに

亞國有力新聞發禁

ネメンジョグル氏と曹観を終けた フォン・パーペン氏に甘七日イス タンプールに到着、トルコ外相メ ブール來信によれば、ドイツ大便 【ベルリン廿七日同盟】イスタン

報媒金を国家から変付するの大英 を到該としてこれを行ひ、庭家の 出の解信については植材剤に漆落

を取入れたもので生産ならびに供

を次め同四時廿分散電

際

彈

幕

獨駐土大使伯林

十八年度下半期に遡及

高頂を勘案して舞出する 部に茲く生産線定領其の他必要

人質格石はり四十七回と現在交付

決款める音を頭調する挨拶を近 勝利の日まで日本に評判的協力の に設定し其の数量は物資助自計

生産が運団は之を第一落連生産

一芸華生産野は原則として営該領及第二張準生産財に二分し第

九十パーセント以上百パーセント ほか原験会の四十個が附加され、

すべき浜紋を遊べ跳踏とした 獲得のため日比の提携を窓々罷化これに動し規係官相は最後のベ利

一競談に先立ちフォン・バーベン大

最大の新聞ラ・プレンサ紙は甘七

ノスアイレス來館ーアルゼンテン 「ソスポンニ・八日同盟」 フニ

を水浸しにしたが、氾濫諸河川の 米國中部一帯の大洪水は現在まで

太平洋における來るべき作態展が、完全に意見一致した、西南 びに將來の政局につき意思した 念は最近ルーズベルトと今次大

ペツク州経濟は廿七日五十五景劉

するのは信然の権利なることを

するためと解へられる の慰師成蹊につき種々情報を重集

大西正一 植大田風砲数数段(三) ▲ (大田) 師以致(三) ▲ (大田) 師

选信技師 音永信艮

して英國政府がこの要求を提出の輸出禁止を要請し、同盟國と

同盟。ケベツク來電=カナタのケ

動▲ (第一

七)命第三軍務後備制田党教(任軍務後備制制

にすでに五十四エーカーの騒動地

につき欧明を發する豫定であるが 省は甘七日トルコのクローム転除

私立校整備定員

文科系大學專門、理科系專門

個石ならびに

側の増蔵に

拍車をか 開著なる場合は石糀暖を行ひ、 (三) 資材その他の関係でこれ 一本壁とし、後着に於ても増産 「国京電話」政府は十八日ので版 一切の光足を込むるに演奏を明すに関する時間があるが決定。 一切の光足を込むるに演奏を明すると、一人 要領 知の傾け前と 第二一、要領 知の傾け前と 定量超過に

米穀增産供出變勵特別措置

報獎

昭和十九年高米に対する標準買入

湧

【原京電話】殿階省では廿八附で

標準買入價格

立文科系的風後名及び新設私立 料案學部及び原門部入品定員、私

関西學院・八〇・ナシ

理科系型門型校名治よび定員次の

10

れ価格を告宗したが、楊米に付て

(1)適用の對象 野郷石を生命でする例山に付一定の売準生産野を割えて地産を遂行したるものに對してを適用する

のに付夫々特定の報帳金を添付であるが物動計費の否計共の他には、中の生産売車環が著しく不適當であるとそに完選生産団

に二百一四五十銭といる管質米質

概念が別はり超過分については質 ーセント以上を供出した場合の生

糯米は引下げ が飲現するわけである

> **選』に基言整備された私立大風文** 非常措置方策に基く感被整備型

関志社 八〇 ナシ 【編巻-阅志乱外等援門 単校一 〇〇、同志社経済書刊 墓を一五

動員計科製領とし、第一及び第四位は原則として常該期の物質

廃者手取はさらにこれに百回の報 十銭の定質が質現し、さらに百べ 以内の供出分については亘一國五

定語の

対定語合とし

第二

基準生

の政訂を行ふ

ようとするものである

鑛工局長談

産は至上の國家要問をる成昭和職時下繳留の急速且大路なる地 刑以降生産の鐵鋼及鐵腦石につ 第一、方針 大馬酸銀の び、かつ郷土食の動行に育する。性にかんがみ顕素の米酸生産及性にからがみ顕素の米酸生産及 午後四時間報局より次の如く競製 及び供出庭域に帰する特別措置 情報局發表米殿の増産

時に功勞ありたるものには関稿 を交所し、増産及び供出に関し (1) 疑測金 (1) 軽 奬 金、

八日の 定所閣範は 午後二時より

米酸の増度および供出暖圏に開

中央

後間1六0 を間1六0

定例閣議【惠京管話】廿

100 is

夜間五五〇 夜間三五〇

累進的に高額

獎勵、報獎金

的説明を行ひ、意見炎後のくもろに石遊域相よりこれに関する神区

れを決定、ついで東京都長官より、

經濟室門 100= (集鴨海等商業) 又集鴨

光末迎鏡科 1五0 吾

配池、松下覧売産業)

野友園氏

(島津殿作所、京都技術科學館

稱 腳 科 入學是質

高于總經濟區門=五〇(私立高

理科系專門學校

文科系專門學校 街 三三二〇 赶五九八〇

拓短 豫科英語等止、專門部を 新經典門題校上取稱 四五〇 立命館 東門題校人轉向、立命 館話門題校之敬稱

源料の入風機運停止、拓殖大塚

東京都營軌道營業路線の休止お

大臣強を授則する

部落内各戸の共同哲任をもつて出間営の單位は従來辿り都市、

田によつて供出の制管をする供

する補給金は本年も引つべき売付

四天()

ろこれを五分高に引下げた、なほ

部および専門部

ΙE

NO NO

石営り十五回五十歳の生産者に對 は従來練来と比して一部語のとこ

適用の對象生産命令又は

であって有機の設計数よの所型、刷する特別が設して近くとした。 「足型を で 実践の物設およびは出場に の で 実践の物設およびは出場に で 実践の物設およびは出場に で 実践の物設およびは出場に で 実践の物設は ではらしたが、

技術向上に全力

ふ、南方に北海に謀賊善闘する勇

一ても相箇苦しいことはよく喧嘩し

成を必要とせず直ちに技術員としての歌

| 「 | 大学 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

るに過ぎたい朝鮮も銀精階級のわが國紀人口の四分の一を占め

い問題である。かくる軍大便命管項頭の貨幣を確かざるを得な

ての技術習得に挑進することの出

來るのはるきに述べた、時の問題

カ、震響などマグネの立地を呼が、うち私は限が減るが大きめらい。

からの話文を受ける態作工場とし

は、このでは、これは日本語の原因で の一百度パンルの万油の心臓はあと の一百度パンルの万油の心臓はあと ず紹んに慰後のをめの近級際保工

作な開始してあるのである の野鼠を反映するものであるが、 米帝國主義の野望 これは場所にアメリカ帝國主義 がらである。石油道質問題方法・問題の質相を告目してあるのでありの如何は敢て問題としたい。た。 る 度して石油資源を宣ちに使用し 就軍の賦煉に追回する場合を将

といる戦役政策と発展に関照して を維持するための関係が関のは「であり、発常りて取物上の不自由」を発行するための関係が関やしておかればは、「世界が和」してればアメリカ石油四度の資料 世界征服慾露骨化

面の石油不足が大きな理由である 個何が原因でかういる。そ 次官プオレスタルが行つを道説の あることが明瞭となる、最近海山

敵米、石油

の眞相

第一歩を助翻るものだらろ、しか

から『國際監察版章』への移行の

あるが、これこそ『大西洋版章』

メリカは極端な単常生産の循張を

一覧といいないとは聞する

関の弾力な指導機関をらしめる 確立せしめて行政機構と製扱 選の士を任命し、指導治原明を再是には企業的経験の服务な縁

攻略戦線を細少しチアスポリチ叉ドニエストル下流でも赤軍は

らの単雄を受ける方では異口同智

敵はこつになる▲ところで、これ

める者と眺る者が一種になった時

一多といい、質別勝負の心で深い

た 原記してあるの に対し、 器校間

康は無形の

軍備

錠

かつした類似が機能した場合来

かけいなまでもない、そこで政府

今次大阪を通じて米英、珠にア

がなくなつたことだ

瀬出したのである

向つてドイツ軍陣地を突破しよく力をもつて攻略を開始附方に

執って配った程長につい会職力増 徒動員本部が確立され、既と眺を

全容可愛^株古書型管見至夏^株台召至名

計必

豫勝

算家

ことしたが、ドイツ里およびル

五十四及び場款の数の海迫力をリカは空間二萬五十、陸域二百万分にでは、一萬五十、陸域二百万分に、

かを将へて見よう 等がその本性を経済するに至った

た生産に対して取解がピツタリと品である、ところでかくも指張し いはれるが、勿縁その大半は世帯 **範額は暫に一千八百歳弗に上ると** やつた、アメリカの昨年度の総生

な『殿局の困難』を影響する一方は大いに開てて取って付けたやう

魔水港を査察

重化學工業相互問

查察使第二班

服態の主型戦級となった

始表である れな世帯の。 れな世帯の。 一様できばんで子様するとそ の行袖可談を開催するといった。 また一様できばんで子様するとそ ランなどの政治經濟的進 出となり、またイギリス

はワシントンで石油政策開整のた とも大喧嘩変で徹起し、この頃で

と「現在の日産新ため」が第一の理由らしい、内相イツキーズによる

せてある。それは渤海な石油のヒアメリカ海豚は軍大脚心を沿 中に次のやうな文句がある

すものはアメリカ海軍の弱大な一般と

SON SON

支配』の思想が「自由」の看板

れて損害つて死を小闘や亡命政板を引き外しその金岩板に釣ら

であるとはいるだめ

維持すべとなしてある。一致カ

中立の同間を買ふ必要がなくな 第一に考へられるのは戦局が相

アメリカでは資本家との間にこれ

ふ不安が昨年春頃から米英の世業 上まった場合一概とうなるかとい

し、一部は行に移し始めたのであ

班田口技師一行十三名は本所等の

是正せねばならぬ、元來に邸工 は他めて既行的だからこの點を切解の軍化処工案所に化學工案

八市長勅待

なくはない▲これは、斑に製御助なくはない▲これは、斑に製御助ないはなが

と、鯉金な修腹は押し得ない

【魔水位話】山下行政在然但第二

「最後の武力支配計器」を表に出 金融の関係くしまび込んであた

る、若大な豆喘を戦後に維持する

起り、中にはそろく、軍器主義か、図王義的問題を乗る元章ご泉地す

家を行ひ大時世分復復為士能に人 多田目長の案内で三時間に買り査

が今日の経験を見たのは機械工

べき人選について は内勢省に於て

す場悟で米英のふところへ飛び込心、たゞ娘を続へ、わが身を斬ら

畑山の

除

おい

英名料は茶器クリームーつ んして貯蓄を殖やしませり 次料は古いもので間に合せ

動後 金融にかくはるものだ、四

【東京魔話】五大都市以外の市長

きのふ發令

一蔵咲する、同時にそれは本來の帝

ことに取る面で子繁新の氷線件を

が、それよりも一十四、五年に起

會で大脳争がはじまり踏

昨年の望ごろから話

武力を維持するための石油交配」と『その

武力による遅付けがなかつたため

だった。となし來るべき職後の秩 盟の失敗の原因を続じて「それは

既追政策の上にも明確に反映して

彼等の『自由』蹂躙思想は既に

俄然獣性を暴露

専
慈
さ
す
た
め
に
は
最
早
や
「
武
力

失調を低し、郷早く取締歴が

殿事務員の凹にも現はれて収後の

狙ひは世界征服

配」の野鼠を感覚にしつくあるこ

引込める外の問題となってゐる

第一に考へられることは戦い

れ始めた、この類単は労働者や一

とがよく消る、たとへは諸國際職

間紙で大脳宮を演じてあ

報獎金の次付につき適宜調整を更改するの外、次の様な場合は一連単一の概更の程度に限じ之を

を質出する。報獎金は右の方

出方法、基準生態路は六月毎

がら思ふやうに行つ 現狀である、然も内 てゐないといるのが

地に比べて関係が

アルミに比べてマクー建設に 関いので あるから 一新さい の他の窓でもが振さ 取のが認い原へなければなりぬ、ながいないない。 14 が充分での影

温馨等 碳部愉一郎

大学成職の1級を早く時間を出す。

が、器は窓の窓路があった、生図ったが、器は窓の窓路があった、生図った。

半島工業の歴史が新

域に逆ずることが影響である

まる、その意味から命令された期景大有効に指かすことであると信 り戦物であると思ふ、ところでそ 早く命令されたものを生物するこ 血剤によって獲得された「時」を ばかりでなく期間内に一時間でも 間内に命令されたものを完成する

てあるのである、この野土の心に 士は皆この目時を酷む絵に努力し

は泥糊式ではない、この點をけで ものではないだけに、我々の投稿 て研究してゐたもので、時局がこ の態度から致々はその利用につい

に関聯して非常に有難いとと思っ

業組合を改造

企業の在り方

考へられる、從つて物動の取決分に設理することは困難だとも

の官様には脏腑を衝くものがある

何でも一個と難した人

うまで微細な物助の取決めで

努力が必要である をなって観め努力と同等に頭のを掴み朝鮮としては軍官民一層

も光分自信をもつてある

個へる涂は苦々節後がこの耐黒な 撃履された記集bw的順関に行っ てあるが、この数軍官方面も利々 が、足らないながらも何とが行つ 無い袖を振るやうなものではない てある、質材の入手難はいはゆる

題 適の側離物として

で来れている。

大脳脚深工質は

前性間

つてある。

大脳脚深工質は

前性間 究成する他りである、技術の點に だが七建工事において冬季中は思 の御支援をお願ひするに止める、 てあるから今後なほ一層単官方面 いので思ると日せない版もあった 内地で工員再教育

世で西谷に思ふびであったが、そ一部の 正しるに難いてある がであるの職権物として必然はベルブの | 分割して ある最近で もその機能が近くなる、大監験表に強に背に関 | の基明製成が非常し新規を現はし 際語院は他で専門に無成したもの 技術の耳波音を施してあるが、と 展線派川下場で五十名一組にして それを頂に姉妹習吐の帰尾哲化群

つぎに労務の問題についていふと ようが、今後とも従前の如き交接 その版私の工場では些かの心配も を携ふことになるのであるから、 軍しきを得ねば惑る意味であらゆ ない、これを要するに軍官の指導 工員が工場に通って指導的の役割 の冒風一部語の削率は羊々さるも を殴ければ影路は影路でなく、真

のがあると思ふ 一窓に反映選をしめ、早夏一 常局の企同する方針を的織且つ近の中核的指述前機をる工業組合と 間の地面温期を根据了館立するを 際要とするが、現在の工業組合は

側の推復機化に伴って、中小工業一般から資材の対域、生産関格の有 生誕生の昂揚を目途とする經濟統一統領經濟の漁援事に組成された間 公共性强化具體策進む 頭いので、魔骸局では会無関先の 化を目縁とした私郷の的な自然が 制に関係し、経常的位の政策合理

ることくなり戦争を進めてある かるため工業和合を取消酬化す 政治の高限は技術の場所化と生 ないとの印象を受けてゐる、抑象の性格に充分に敵理されてゐ朝鮮に内地と比べて國家性が企 更に一歩進んで國家性を全面的しめ得るものとはいひ得ない。 主張作代に於ては利衡追求が

館局所は東部機械の成況とつき甘 南部戦線の赤軍 官民共に努むべきであらう に一任し、朝鮮の特殊的難信に での責任生蹟山を突破したもの 南部地區の赤単は廿七日その攻 攻擊重點移動

漆通りの生活をつぶけ伝ら、陶だ ▲この歪風、まざに今日の我等が がおったら、概をこつにする気合 人でも『私の生活』に執稿する者 ひはかくらない。大統治を見らゆ 間と外ならぬ。國民を願のつら一 野込むのは、即ち、國力を除け継 けを映画させることは出来ない相 ってよい。まったく、自分達は平 影▲我身二つになるところまで

0



殖路門風校=四五○(拓浦大區) 院開東 趣院及青山 趣院) ▽拓 院開東 趣院及青山 趣院) ▽拓 130(なし)マ四十間以内。 門題被=100(同恶批專門) 高等商業)

文里亞州事場門

一二 ▽日本館資度門=男」五〇、女 ▼經濟外華場門=1100 四〇(大東文化學院)> 中央工额 機 報 科 100 航空機科 100 航空機科 100 計 1100 川飛行機、豊岡飛行機、牟田鐙(協力工場、試験研究所など立) 上編集科 100 上編集科 100 上編集科 100 上編集科 100 上編集科 100 (本年製作所、度子研究所) 殿工 工所、問組)以下括肌内同様 工業場門島松原原路科 一五〇 (航空試験所) 8 中国教院 配 空機科 100 重 医教科 五00 重 医 工 医 和 五0 1100

二國劉所、大日本紡績大喧工場(川西航空機、大阪機工、猪名

機械科 150

東門學校、國家班信科 (電腦上所加級工級) 工業地門學院航空和科 化配工器科 概 积 科 . 평 평 90 西

境間に占める比重は極めて大で、地が、株に別力増開物質の生産、いが、株に別力増開物質の生産、限力増開を可とませた。 他ついて次の姉く聞る【**福岡**―中 酸内雇化學工業の方向及び原命等 朝鮮産業の使命大 でて死城せる てある。しかし破力増間に大な比重では一分の一の使命を誤つ る貢献をなして來たとはいへ、

れてゐる合日、朝鮮の産業経濟 力などを考慮して衝火網弾に世の生産協調は生産条件、協 してあないと考へられる。 物動計量と資材手當 の分野を急速と打開さればな 面機械工脈、碳に荷密機械工能

ればこれを意図と挑材するとが、解査器と帰民地的性格ありとす 性を振興せしめるためには、朝きものがあるが、更にその疑服 共に、その發展広期して俟つべ

小賣商組理事會

|我母||つになるとこ 食料

剱客者はいつてある。 ろならでに相手もつう はなけ不中へとある 鮮銀大田支店開設 青世日ごろ称代回を招集 批定る

以支店長には成潔雑三氏が一月一日から登録を開始する一日から登録を開始する



能監察が出動した、ワシントン系 唐門與校 傳譜工場) ---開ならびに補給とおいて、まずま 大阪木緑道船) 第二第日東地區、雙方消費系統 計造 機 樹 樹 科 1000 四条の原鎖的多数をもつてカナダ

松下電路

糥

専門最後 電池氏管科 四〇〇國防維工學

市に永年在節し、目つ功治ある、大部市に一定の規模を有する

.多屬研究所)

<u>=</u> =

「脳および川湖の三市長は(1)に

を指型として経断の結果版画、職

、大田樹一郎 任道投记(七) 新▲咸阳树园 杨口花香 道 前▲咸阳树园 杨口花香 道 位以 命戚则在朝 春园园

市長たること

油、昭和石油、丸器石油、li 樂門器 石油科 東門鄉被 機 極 科 計上建電機 木獅氣被 科科科科 化學工器科 一演交機科 88 8 EPRINGE EP 東京部場合送 野場将 100 (岩脂頭信般久我山上縣) 門學校 医医氏系科 100次线山麓 | 100

野工業がその機管が軍力、電要のだ、この機械工製が比別で、後つて関係の軍力をことではなく内地でも然りだ、後つて関係の軍化でも然りだ、その機械工製が比別工業

國を通じ工三名となった

つき勅録を終て廿八日左の如く後

令した、よって別任存逃市長は全 のとして部合八市長の勅任待職と 腕の五元長は(I)と感覚するも 場、千葉、四日市、岐阜治よび下

日本 (中国) (日本) (

開催、十八年度率級最合について ・ 京城等防後援 京城部防 ・ 京城等防後援 京城部防 ・ 京城等防後援 京城部防 ・ 京城等防後援 京城部防

マ小龍路

企業に國家性

Ż

鮮内重工業に檄

外務解令(廿八日) から七月宝やの加削に加速管局から七月宝やの加削に加速である。 から七月宝やの加削に加速管局からではつた。 を操縦的に減速するではつか。 を操縦的に減速するではつか。 を操縦的に減速するではつか。 を操縦的に減速するではつか。 を操縦的に減速するではつか。 は近人の場前なり多向とま態 はないのでは、 していることにしていることにしていることにしている。 議計議論に強節案を

れて不來の施展を遂げるには留地下資源、勢力業に記述づけら

紅組合だより

外務当務官 小外務当務官 小 任大便節一等協制官(條約局第一課長

登豫

任外務職配官(四)命障約局第1

田有

證券市場 (H14H)

◇…ヶ敞用丁場鐵川を爬るヶ底記

亜東大 薬要の

0 10

疲頭胃 勢痛に にに

行うて異成治療の決意を一階間めるのである。管以下各陣証では天長節祭を執行し必勝所節

小及総合の臨場の朝鮮神

限、関係その他の敏烈などにあつて伝統質式を

この外大兵の佳節をトレて駆行する勤勢順功

の天長節を辿へる、聴露の難窮を鬱を導大無邊、時間、サイレンに合せて各人征所で宮陽遜維を、から在郷電人會、男子踏開後、暫年航網所生、 8るのであるがこの日半島では野並に國旗を2必勝の信念をもって孤誠完遂の決意を一場 ながれて終ると共に、直接機能の混乱と、ない、整心のなき表する(方面の大阪機能者で、特別機能が生むも参加、能工機能能しませられた。同時の自然をもつて連続機能の対象を一緒、忠定した年中不時間距離機能的は原理では覚慮、日ころ機能の成果を意識して世界解光、量面ののであるなどの日半級では軽がいる機能を入れて、 かくげて先づ午前七時を判する半島の國民羅威、聖器の無端をことほぐ天長節徳兵式は午前十時

総々獲ひたら似がいま聞起となって審手空輿を かれることなく、防容器様の整備階級や飲成に これに依行して一般家庭でも動人も折枕つぶく 吹鈴く半島をあげて、この日辞社なるかずく

上昇して死てある、嗷のみな

努力今ぞ酬いらる

民間功勞者、勤續警察職員表彰

飛行兵のことに及んだ、江原際長

たが、豚をまく朝鮮出身の少年

うだ、中島设施の省のためにも「軽減の駅に除りない前目を持くこうだ。元気でやって必なが、開放に対し、リネティのかに破壊でつまらせ、関係に対し、リネティの形で・ノイ、立地にやった。

会官が並び近隣少野が対席してる 記音気の居と小概心管、板道軍司 の水河正明上等兵の二人がある、

古に伴は心をが明ら継続、頭言や「と音葉できし、心機機能、総団は (2011) 大を目尾に呼び答せ、「懸題」 | 古音語の縁続ともら間間で、二人と

続補神を閉構しようと、接頭式に

軍人援護會寄附金

新加速文本他的 100 mm 100 mm

□▲二十四組出量冒野町二ノ一〇里朝鮮湖市府交通局金村婦々員一里朝鮮湖市府交通局金村婦々員一

|狩野燕二〇日計||千五十九個八

れて、無波火、金の中の一旦一後 かくして際記一百卅名は二般に分

を聴復から分けてもらつた六百年

九千五百 五十二國 十七數【恤兵

皮膚、淡尿 性病科 医学博士 金林皇煥 (#**01551)

作を中心に衝戮、聯

せんとする決獄を言いて勧後

定益人感動して生産増盟関に認起

世紀二百卅名は寛智!

11 1100 又三个"这是" 4八则四十七级50 网络赛班印刷永达货店即服务第1

辯護士開業

阿谷规学上等兵,康曾西沿岸出身

を通ってあるとき、この

のである、

然氏(出北)外四名他に水平町漁館「出したの可賀を願望する、表形古い人の可賀を願望する、表形古い人の可賀を願望する、表形古い人の可賀を開発する。

世界に対する民間功労治安田郵雄 天長の住所に當り頭に被領別的は一

【金南】巡查三元健作 田城鏡▲同念园秀長▲同僧山淑山城門」道路城中园米太▲巡空武

るものがある、亦永年勤盟者と

聽く增產敢鬪 一同の領超力行とを希望する

に呼吸して名女子中等風後を中心 温は首様ましい、半島でもこれ 際知に、工場で内地女子能身隊の

日本文泉製図音では今回四部間の

を経路、関査、質脳の三、原側の三層に設理し新

上向中島岩市町一四上田友談舎 國防南金【隆型】▲自五

女性每月

文報改組日素語

否附金】一千八百廿四関八十五銭

二十七日扱

吳耳阜界科奥衛博士 吳川然幸
京城府西大明町1-1自

を管得する

三號【飛行級戲粉英金】七萬一千金】廿七萬一千八百九十八圓三十

思也巡查超長壓村倫三

れる旅祭職員は廿五年以上顕樹着

九十二名の参数である、廿五年以

【成北】▲遊覧航牛品正太 【江原】巡往都技木村俊雄▲阿平 云土1 巡查各川光青

及等情容 格

決戦下、繋れるる境産験主として

単京城図製造板々庭で宮原復長ほ をもつて脳線断身際を組織すると 問題放復で広新たな試みと親間と

の事業計算として際政院

第一回國民和分別國際 中國民權好與聯**全三國**民期協成學 校立年屬川順子

東帝警察 上前へ 加田 **宮沢性病**

ならびに東亜五原即数

【海軍】 ▲ 原土十四中省古市町

圍んで座談會 願功章受章者

際になったが、原城公立女子

に近端次略氏が原位した。

「日川海」等日本大阪、「地名大阪 「地名大阪 「地名大阪 「地名大阪 」

「東京 中では 「大阪 」

「大阪 」
「大阪 」

「大阪 」
「大阪 」
「大阪 」
「大阪 」
「大阪 」
「大阪 」
「大阪 」
「大阪 」
「大阪 」
「大阪 」
「大阪 」
「大阪 」
「大

3 → 三十五曜京銀展第一回國民動 7 五十曜中區黄金町四メ四五栗本タ 2 四月川府中町二メー生野元一郎本

氏間功勢者 虚滑北道報

動物管察職負地に民間功勢者は

趟★金羅北道聯山村元町二番地震巡三升回元南里一四六安田鍾

士是以上四百大名、俞大百 **一九名、世年以上一百四十五名、** 狙ふわが國土の防衛に数壁の陣を期するのだ

血酸の大学を膨みだい

李長皇先唱の高勢で午後一

原京にて田中特派員建一館園の | と御殿の首題を首上、謁見終了後

その名様を以付けぬやう。 たごくの戦闘の日はれる 世界の臨時大祭に参列。入京以来 人の事故若もなくなかなかなた知 く開鮮の絵と語く特定であるが一 遺族、感謝献金

でて子松治代氏(金山村豊水町 激に堪へ渡せん、今に亡き芸芸 代談者七名は他極府東京事務所に 細り歯防戦金をすることとなり、 の形で眺るといと話合ひ中であつ 舎方面からの好意に対し、何等か った半島道族道の間にこの感激と 北村所長を訪問各員貯金を合して ない、よく濃盛で頭 ろを斜級をもつて抹削し改めて男 の字に〇を図んで記入すればよい 答がの学につを見んだとう 機つて昭入したときの訂正方法 とすべきを女の字に〇を噛んで男 事者の宗へでよろしい

所屬の産業及び職業を記入する

菱へな

間、陸海軍の現役軍人及び間 召集人の職場権の記入は如何に 答。陸軍人人、安と江海軍人

二一五旦編集を記録しと記入して

司、四面長及び官公立遊校長で

の他官公司の長の従郷の上の地

ならどのな

答の自のをでは大正十二 施行されたが半島人の兵役は記せどう配入するか

査に伝うては正確な調査を必知す 既に接身して戦きたい、何些情期 得し、決戦下重要なこの脳雀の成

策の樹立に独議することを意味す

人が一人様らず、決戦下事要回

飛行機献納基金

子五耳の半時における國民の一人 だ、しかもこの協力をるや既に二 朝査される他の協力が認動に必要

人 不恐能門公文國民股稅兒強一同一町三四条原洌泊◆六國三十七輯樹

國防献金(四十)全中

急所辦田生療法

して第一級性に取つることのな

国教员建一同▲六十四八十八台

中

前摩足法●黑目●京東 所究所學化理 原

潘登尼五四八京東替提

ヤギクラミン

震撃者就を記入せわばならぬか

るか

及び出面のお手及び指導員 C 数据金のお手及び指導員 C 数据金のお手及び指導員 C

日までの間に出生した男子に殴り 年十二月二日から昭和二年四月卅

別量所に在所中の省も特別映成の方とで

便道に中卒とする

答

配入しなほ母の不明なものは推定 の年齢による出生年を必らず記入

答際協議に夫々「不明」と

の他の単郷と超人せずない 戦単修樹業はコー五自戦軍及び其

勇士に恥ぢぬ申告

産業番號は必ず記入

明なるもの人記入方如同出生の月日来たは日の不

略智人することである。

間、肝、咽、目、咽喉にの症
をないるで熱性が

答がない

原立政格相留の財政卒業

の活動と関国の協力とにまたねば

ならない、ことに多くの場合申告

間中で数には一年制り

するから本調査の趣旨を十分に原

五年制まであるがこれを卒業し

大久多技術者・作業者とし、他は すべても公務者とする

> 続人された者は内地人と全く同様 但し高限の調味が多峰了し兵器に一

(t

答

入所中の語は組入を築し一脚などの認能関係の人口資料を利

本耐寄託献金

▲回回中野館町三左久門へル

千穀平人門國民部移河上原祭町五二一四河田員城▲卅祭町五二一四河田員城▲卅

主在是放送四

28日

軍人援護會金寄附

確させる

が明治を出て関係が関係を聞いた。意義、関は、関係、関係の関係である。

間 南谷県の心場へはどうすればよいか ればよいか

間は細野に使んで強いたい としもう一つは國民のあらぬ機解 用することがあってはならぬこと

尽城府第一回勤勞稅險隊京城食堂

八千四百八四二十九级【张行极献

○●甘園水益前園器石町一図前山園で町一メニニ尾

悠

A 曹操班表 金田(金)

果情人的歌門早

◆日計九百二十九四一號

四系原列治人五十一國四十六段四十八日

國防献金

-九殿【軍人投聯語公附金】一千

となるとうるか

この調査は何といっても

怒ろな御言葉を賜ふ

||候、折松航空軍司令印より御路||路時 赤坂紀尾井町の 李王家に 記号と御門別とて公園が聞る一 一行六十餘名は廿八日中

はかりであるから、協解の上は い、皆さんは光楽める窓門の方 元領な数と投して非常と数はし

遠くから 來られた 皆さんの何

茶質のおってなどを呼て淋出し

申告は正しくの自動です

なっち、脚をち

事質と異なる場合は如何にする 門 戸新州による男女の別と

今日日本空軍の競争にまる。孫

半島遺族、李王家に伺候

職権をおは感父の国に成

花地はなつたのである

四名は提考思さにより修理放のを要する一致ケ所に報酬隊としって何れも個大無為なる国際に

記録すべ、刑務を支所を指は刑務所内部の作業はいるのうちから特に作業取職政策で、職員に存は心域財政制レクく出

までもなく自接版力の増強にほしかも感覚の情期特なる者であ、所した

際順と治した、このは真と治して大地と則見されてある受刑者

富い父母基士良は司法保証は

八日午前七時市内大学町級和殿に

島田身の名僧京都市採草原國寺

が多く、筋骨温しい岩もの揃い

の中自分一人が兵どなるので四一にも基んで参ります。兄弟四人にも関んで参ります。兄弟四人

からないと脱ば田方国は輝く安

聞してある

この関語は五月一日頃から低船す

るが従來もあつた有料明智所は存

合目あることを解悟してゐまし

産版に含み粉骨杯身もつて昼息

田の道を選持し決越下続後の生 際江し出所後は起見なる監督国

「下開記館」 六月土 | 日から| 日

に記って剥行する下隅市豊浦部 **車房人比丁時れの第一回徴兵**

百四十四名に假釋放の恩典

の受刑者の内百四十

飛行學校教育隊記念式

いつとめたのであつたが、

受刑者に畏き思召し

れたが、周上小磯郷幣が願った少 を解けせ細をゆすぶつた

一十一時幣りなく式戦を電場同りた、 関わた、 観いて飛行前、 の建築で高級を電場同 中間、森准尉の城様す

の生徒が飛行場の一隅に陣取って 題も後から織くのだ々と眺る腕を 世えて多数の中等路段、國民學校 際が関れて初初く記念式にく能 るい陸続と生が横戦

時代で、 一日も早く進步を初 **怪して 服物徴刺たる** 少いのにもかんはらず、空中いま第一線では飛行機の数の

機の製作もまた着々進捗しつく **熱機域も逐日多きへ加へ、原用** さればならぬと輝く思ふのであ

七百千後一再際員を聞く並出地談 みも四十年間と

天皇部下の御祖となる自然を一子を取りもの後しくの条件以下にして政権のの。このが同僚を指揮してある。そのの間での指揮してある。 関係を完盛し、一人一人が 總督、軍司令官、半島雜鷲を激勵

呼んだ

頭々たる関係を振ひ起し頻を紅潮 させ、戦隊へのひとぶるな時間を **\$ \$**



のである・
慥士は態
ても起きて

「京經」▲迴號的植口野久▲紫都 廿五年以上勸續者

六五五上坂宇八▲咸郷北道宮塚

光色婦八▲江原道殿原邑外村里

附口網▲向金工提多▲巡查打船

が、永年動物の各位は何れら権一力、明知職盟ではこれら関れの受いたければ良くし得ない所である。 賓が臨場して既行するが、國民総

第六、適齢末満現役はよいのであつて、昭和十九年

願に就て

に忠原出來る者は大正士三年十

一つぼくやうになってゐる

てある、また身上明細密は肝乳 近名を書き印を接ずやうになつ

恤兵金

【四十十一 【田岡】

川府朱安町第一町河野隊宿宮一

(京城では固長)呂回長の『身

動を行ふことを決定した。

四丁自四五架本タツ▲三千國京城

村第一回國民到對韓國歐鐵路區第

田隊全國五十一錢仁田圖袋戲

現役の軍人とけりたい道は職兵二月一日から昭和二年十一月一

ときは自分一人で決めずによく やうになってあるので心臓する 作りと民名をひて三人共印す (後見人)との三人の本郷地と現 和者

上明職署の暑いてある頭は問窓したが、そのまな引といる。端田を置ひ、そ

卒業生二同▲八十個前山區三版館

語の電話を記憶

R城村外下月谷里三和銅織株式 ○知組內岡村庭 一▲十五圓三十

私の治療薬を教

更に挺身へ

協會長談丹下警察

同級木頂耶▲同外山縣路▲向

震義的のううには京城南第出身の | 生動縦管裂験負妻形とつき共下地 「観察に対する理解援助と観察職

同の強起力行」を認んだ

山下査察使荷役に温い心づけ 道は泥を浮べてその過間に しの感激の場所に居合せた領路指 監督の手にしつかと掘らした。

賴むよと握手

來をが苦質は並大氏ではない、私も四十年間こんな仕事をして 皆さんの逞しいお力が必勝への に投した明維は陸運輸管は地震 かこの感激情景は直ちと金垣頭と 出ませんでした、この喜びと感

合格に、につこり、

(復元制が性地され内地数目の半間) と貼らる風域。氏名1を告げればや一般回聴に名がある。他の機能な検査ののも優点目の前 帝都の半島壯丁檢查

につこり、大戦一番復唱する動作 がて甲種合格といい渡さればはず も言びくしたもので、言が形 というというないのないのはなどに野地大

非常によい、紡技に對する抵抗ると深外 元楽もあ り、身間もると深外 元楽もあ り、身間も いの帰しい太波河、なほ半島吐丁 最初のことであり多少の懸ぎも

粉白粉ツブア

無料兩替所 四1型源

は全國各主要総とある応酬法人権 の手間取るほかりでなく概定の山 て切得を買い旅客が多くこれがたの出れ窓口で十回、百円札を出し

●おして知りたい方は間所へ▼ 今潭 化即 研

究

知らず一種知惑機構市公督堂前間とサワリなく安全と對にヨクセ

さんは優から盲回線除一枚を取出 の具現に率先無難し世祭の諸師

あるので管理と今第七條志願者。早く府呂田の兵葛孫 月一日から滅十七線以上になれ というのは点傾する年の士一 と関ってある、この湖十七歳以

家族の者と相談して感願されば

未適齢の志願

述べた順格と同じやうに三人が ならぬ、身上明細糖とは本細地

身體與音を受けて採用さられた語は、
ときに多くの場合自分の希望が、ほかの兵種で採用さられるが、ほかの兵種で採用さられるが、ほかの兵種で採用さられる。 ある

劉勞報國滕▲廿個州產銀行松塊町▲四十一個八十九錢四大門風投所

粤子供像山手隊第一班一同

| 大姜本玉女▲一曜十錢一川開

軍人援護會寄附金

所金)一千八百八十七<u>时七十9</u>錄 四十五國六十六錄(塩人沒瓊守奇 廿七萬一千 九百六十八個廿三銭 【夏时】八百七十四八十號

高血壓中風 ピタミンB アンプル中三、〇〇〇單位

所

入ルプシア十 四五廿 四一

高血壓

用取内

テツーくと騒響があがる、 した少年飛行兵の爆撃をる国家

つて預ぎに初き立つた、この日こ 間の少年たちの間間を一気に握 がりくと見える、紙除物行は

と、職員に感謝を提はも一福へ れないはの白が燃えた、更に出下 一世といる一章、地という 当者の祖 皆見なる説の部のたと

聞して、その感激に個へる覚悟

が、東京都でも廿七日の日本熊區 | 世は各番領地で開始された概に | がて甲和合格 公留堂での被禁が皮切りに行はれ 動んで脚は悪じてある

層部公 他丁と近られで派なものである。 甲種合格をいい渡された金山祭店 るものが多いが、内鮮間交通が単

質場日本橋両共が徹長官で登場東京勝欧區司会官代邦野洋大佐

事験送を優先してあるため出来る だけ、芸術地で影響するようにして 本がもく) を をしいったじまり題出へ場市とつやが ・・せまいる下突端側分容を思・すで

> 子教科なしの明智をすることにな 弘禄曾の五百ケ所および弘禄曾 | 質が|| 置ケ所合計七百ケ所で 集會すべ

受驗者に告ぐ
光州・咸與醫學專門學校 記に依り受験票を交付するにつ

• 咸胆器學事門學校試驗委員

古荷馬車修 他のななっ

極重新製造元 合成工作所修理 京城府中區神町ハアヨル

◇金村(日大)屋生時代には関係 ◆安田(普成)今治めまり仕事を は劉立自主の江が開かれて死だ。死た、兵の水領は?やつて見た事がない自分として一敗目だ。親雄を大分 内心する 内心する の発質、酸守に 一駄目だ、君達も大分活派になって には今迄の様に女らしい態度では

に批行する所である

後の目的を達成する地は人にたよ ◆池田(中大) 入院前の世界生 らない船ち自主心を確立する様に 在金でと戦べて性格が綴つたこ 人格の完成には る、朝鮮青年は傷をうんと毅へ一無くなって來ると婦人子供等は必ず物をす。を流すむによってた、ところが内地では我々が知一微性に富定なくて 兵隊が顕る時でも無関心であつ、來の褶倒から兵を繆視してゐた

国際生活が一番である

○元田 (明大) 長隊生活に對して 天殿の項首には唯々威謝するば かりだ ◆韓田(男化忠)人際以前法朝鮮哲|以て軍人の本領を全づするにある 観前に拓けた武夫の道 ◇部原長 恒人には窓がある。磁 が数数になって購入る時、物を整理性と名まなくてはならない、縦 晴する時間がないのを強内のもの を流すがによって自己本体の事が や部サッドでよって自己本体の事が や部数が、地質を紹介のもの 激性に得まなくてはならない。 展 ゆうる時間がないのを始内のもの ◇宮田(養成)兵はは心其の本分 を瞭練し、百折不撓の心を養ひ、

(全)

電話び至は訪問された

◇消谷(城大)一番始め車倉に行一番つらい ◇平林(普成)冷水を用ひを時が

◇安原(事修大)内務強にて吉兵

☆ 『レらみ助』とあざなられた 「しらみ助』とあざなられた。

○部隊長 昼生時代と大阪後とは

で父母から何時もいはれたが、今 ◆伊村(京城法等)食息がたいの

◆部隊長・後親保徒で勤する言葉

から、出來ない事は決してない。 管だ、必らずやつて見せると云 ふ信念で來る喜だ

「ざうか。おや、すぐ死てくれ。 「おらかしてあますので、 うん。はひつて來い。お客様だり

どうだね。縦貫、一つ引張り廻しどうだねる。どうも、そんな飲み

でちびりくやっては、こそく でんやか、支那料理屋で、ひとり 『あれでも、却々飲めるらしい。 帯大派は、始めは冗談にしてゐ

女中二名 電話交領手一名入用

で と日 一 三日 ・ 日本日 ・ 三日 ・ 日本日 ・ 三日 ・ 日本日 ・ 日本る ・ ・

金 方 起 いいい

達からもらつたのがうれしは何

◇部隊長 関軍の殖えた者に手を は大食ひになつた

キロもあつたが二キロ減つた)

◆宮本(明治恩院)戰友が熱を出 自分らはこの様に元氣です ◇白川(京城高舸)家から王紙を く銃後を守つて居る事を報ぜてに知らぜる事及び歌のものがよ 吳礼之 けて座べる事が懸つてゐる ◆所田(諸原)(倉倉の時男回記と 日常生活に於て特に曖昧の込つた の建山(普磨)下宿の帰がついで ◇部隊長一家ではどうして喰べて一

◇部除医・手紙の内容にどんなの

◇棚川(法大)緒碑力と共に肉間

◆箕島(明大)恩より行を主して ◆谷山(中大)入營に際し勅譲を 野えてくる事

やり得る肉情を作る哥、何の不◆安原(事修大)如何なる哥でも

◇平林(普成)國語を充分やつて

難子は下がつていつた。

◇吉村(明大)軍に崩する典範令

りやる頃と園脳を充分やつてくってくる様に傳へて資ひたい

てくる後と専へて養ひたい・・

安もなしに誰もやれると云る信

背文がすんなりとして見えた。 黄の上衣に水色の炭に嶺鬱へて龍

咽喉がつか へをとで もいひたげ

海が頭を振いてゐると、主人は脛もどうも 」をほかんとあけてゐたが、

『徳姫は、來ぬか』

一寸、衆分が悪いや一やうな音響を凝して、次の峻闘には、くしやみでもする

登消(巡班部長) 吉柳語二▲仁谷和一▲同(同)永田暦之▲永

功

超しい、思へを担いい。思へを担いて、思へを担いる。 (京磯道紫然課 で、自分としましては只管ぐ治ったとなく紛め上げたのも全く上 廿五年間を過して参りましたがこれといった質軟もない不凡な

《明人撥駁でも受つけ版しではい | 五戸に 毎月八十回方至 百回づつ 援護のお返しに聖汗

軍接彩る壆兵の父敢闘美談

廿五年以上八名は別項の如くで、一被表際者は極口響観度か八十名で

「京大学」(三年) | 「京大学」(京大学)(京大学)(三年) | 本田原等人 | 東大学(三年) | 本田原等人 | 東大学(三年) | 本田原等人 | 東大学(三年) | 本田原等人 | 東大学(三年) | 大学(三年) | 大学(

□ 四条部区(巡查部)、公元第二十二条局(周)等并被逐争同(巡查部)、公元第二十二条局(周)等并被逐争同(巡查部员)、公元第二十二条局(周)等,在),见顺面碰

、これを機に一層の精進、

水年動職者表彰式を既行するが、

次郎▲同(巡査)島村荒隍▲同|昭長)多田街▲同(同)米田胴

同(同)山本秀夫▲同(同)樹谷川燦佐▲同(同)石田正木▲

六名である(以下被装修者)

是以一般名。古是以上四十

野竹次郎▲同(同)松岡嘉德▲同(同)磨賀七郎▲同(同)磨

達源▲楊州 (巡查部長)安東毅佐友木 貞雄▲同 (巡 查)谷村 死間雷 緋▲同 (巡 査) 木戸淵

天手の生命に常り翻録整数伽留で一変彰狀形に記念品を映り、その坊

被表彰者が語る感激と決意

▲商(同)器川護陽▲商(巡査・「富彦▲本町(松部)東海牧城一

12. 小泉郭輔▲同(榕部和)

同〉金漆領班▲利川(臀部) 吉

九名、甘华以上 | 百四十五名、十

五年以上四百廿八名で合計六百九 は経察職員で廿五年以上勤終者十

在側の著は極口修久道密視を初め 一勢を買することになったが、その

うち廿五年以上勤織者で京城府内

十二名の永年前部特敦戦員に対し「五名であるが、その感謝に決意を一

大宗へです、歳局は前別の一金と示くです、歳局は前別の一金にないて水を一日の加く貳遺に悪公して水を一日の加く貳遺に悪公して水を示くです、東京 の概分の一でも 報い 落るため 出す智社の幕が手限ひにペンを跳 らせ一回を感動せしめてある生活 けない。と国民の老父が遼蓬金を一窓り逸眺してある「縁起家中區

平山巡查部長 道刑馬戰) 忠氏会しは徳息秀維君が今春悠化 せ夢じて以來、家族六人と留守宅 くも生計の豊かでない壁兵の家族 東大門 問語 おりとこ、なべ大 を守つてあたが、この場がはしな **陝閉金として八十曜つつ出させ** 同氏は早速竹橋氏を訪ね『毎月 て下さい。と申出るとく只お金

が即営で駆進者易、西用関値の充 うしてゐる問際だ、異は原料資材 配代用品は交戦各國共衆和を逞し 以上が総査から氣付いた點だが金 する将案情だつた 然の重鉛を利用した粘推炭に個 翌日から村をたよりに現接葛葉を頂戴するなんて勿憶ない。と し、一同を感激せしめてある の事務所顕路一丁目、東洋之光

ると共に街の腕められた競明家は 代用品で勝ら扱く場合を見に同め 分れ代用品が理想的をが、銃後は 数音家だが筆を止めて弾かに踏る を最後の率公に昭和二年退職した まで働くことです」 てお邪魔になるのではないかと す六十四歳は億か息が止る瞬間 心配です。若番伝戒場で、 『再笏手傳に來たもののかへつ

第で宮殿下御下脚品間に質長記念

市三一局(同)的本 波湾全同(河)森依全局(同)湖街等(同)湖山登山(河)湖山登山(河)湖山登山(河)湖山

の方向を大要次の如く酷り荷の登

と出現を待回する金剛代用品今後

理事は審査の結果

| 竹、紙を原料としたパケツ代用品 | 一般の燃焼に貼へる埋積的なスト

實用的であれ

代用品は戦ふ銃後の武器

である、今時の出品物中にも木、 の感を強れない、プリキャパケツ いいが質用化の勘となると未だし 配であつた、工夫と黙は買つても

に行る代用品の出現は切れな深度

耐水性を利用して水筒を製作し

たもの母があつた、煉炭、無煙 て『スプリング』としたもの。 品としたもの、頭力性を利用し 上貼り合せて影響な『ベニヤ』即 ☆後期待ぎれる、出品中で材を

年前十一時から道原第一會職

皇及び助綱軍の順達式を興行する

今回應募した出品物の原料は木林 明家に一段の期待と奮起を促した

があつたが、質用的関値はうすい

着物がよく、一般に普及すれば大型朝鮮金融の出品があつたが

鮮では興緊事だ、死職の劉要ス

トープ回収の方便としても是非

能を集中、陳著相俟つて初めて簡 完全に近い代用品の測蔵工夫に含

素と自然の薬を中核とする金融と

配布洩れは申出よと府が要望

ーブ、温突用『ロストル』は朝

記念日に際し朝鮮智防伽賀京修道

省号正王殿下愿载奉城十周年

◆十五年―際奏師(巡査部長

の総合的署在に他 出品物三百十七點

林▲齊祭命(獨員)・西原光縣

御下賜品傳達式

聯合支部では廿九日天長の住職を

(間) 熊井信器▲同(同)



人口調査に家庭の協力

を廿九日までに各自に復れなく配けない家庭があったら計画までと、京城院では人口調査の申告戦用紙一布する筈であるが、若し蛇布を受っている。 部に申出て配布を受け けない家庭があったら卅日までに なは調査申告書記入に疑問があ の関在を行つたが、験類外に伝験

員等の協力を切割する 役業に出掛けて変だ。踊つて死 すに充分なる歌楽等に置すとなってある。 出るのが後國民に一番の決定を促 以近した、理由は、反影工場の 以西周期を扱うたその内容が今 大なりといふのである。 藝麗 松竹關映画不沈薩縣沈

府外下月谷里三和絹織物質此丁場 **姜本さんの** 華僑勤奉隊 四百五十名出動 帝々 母 資格 審査 の 深合 抹 貼 は こ

佐公前れて開門変をよし程の風

湖水の上にも器の類を耐く

水 神、村上 晶

赤誠に學べ

の工量士八間廿五銭をそつくり廿 女工奏本玉女さんつまな嬉しい初 ようと工程と第四、村頭を回 党作業に推身流行してあるが、熱 上の能率振りを示し、質事者たち 仁川部の動勢仕事際では四百五十 名の隊員を四分して、同祭廿四日 を励からする場合せるとともに一 姬在婦 腺病児

原々しく襲ひ、道の思い山野もい

應格夫人は、原防色のモンへを

下水のはき口を道路に向けてを汚しても何んとも思ばない者

船心に研究的な態度であった 摘み、少しの疲れも見せず、終始

際川島政教授の野草の利用質値

てある時、こんなことが原因で

がある、こんなことは、愛國班

が流行します、自気中域能が手建 京語、昌海、昭 (五)水)

号"神影 法周李9

9,80

を消じて服用取締つてもらひた

はなければならない関係上、其の れた場合には曖昧原法を長時間行

に表が出しまい

おだしいのは小水さへ捨てる

浴がしいのは小水さへ捨てる

できる。 が多い、物の洗ひ水のやうな汚

流れてあるのがある、不衝生極 あるので、道のぶん中を下水が

まる話だ、人的質報を重要限し

流行病でも後生しようものなら

それとそ大味だ、京城には道路

をすくめるために、小機概を夫人

が出て來を時にしばる、(榮養が 豆腐をあつい湯につけ、ぬくもり 腐に和へるが、豆腐のしぼり方は き、水につけてにが味をぬき、豆 をゆがいてから 繊維を キリでそ

國家 河して 中部の ないことで

であり、明るい。は順関であるのが普通であります

が、必ず経が観光します、これ

いふやうに幼児の助く方間をなど

けで肥料関値は光分ではありませ 以上の成分のうち完全問題の場合

やお母様に持つて來ててきい。と一般化プルカリと疑問が多かきくだ

、心御器會の自日のこ

かけないやうに) そしてよくすり

つぶして復油を少しおとし信頼の一の就源深い研究商を機像に、一般

方が宜しいのです、戦地原籍とし

本に遊ぶす

百米位の山岳地際を選ぶべきであ

5、流行病 雌、 泉

ては流波は微物であって、海牧四

渡の筋肉注射であります。京城女一てゆくのです 領事の順後又は潜い解則成人の暗 の物合に値ずべき物防法は順数域

鉄の效果が親の望む方間ををどう一用すれば肥料として利用できるわ って仕向け、勝導して行うてこそんが、この場合人肥と混合して囲

QQ V

んなつても野草で醸つて、

草を摘んで、も

桔梗の根の豆腐和へは桔梗の根

の美味に一同うちゃんだ 和へ、ウハミヅザクラのおひたし (

Ł 5

食用野草

根を入れるのである

する漢、今後質地に指導致したい家庭の主婦に安心して野草を利用

食物味にこれを過食しない様にす けず、その場所として不馴の

(五)

べきであります。百日阪に何ると

範圍は厳い、この方面の開拓が一

つたが非常学性と保温性形に自 ましい、石製『アイロン』があ 理想的な嫌に代るストープが認

得のだに記

網線した長期鍼後生活が機保され

らう、竹を繋材とした代用品の 現在使用中の観音が大分容がた

子、磯澤の独百十八點、紙、バル 百十六點、土、石、セメント、硝

料理を工夫する婦人達

川野に路傍にか | 實際に料理された桔梗の根の豆腐

ためには、何といひましても食物

4、空氣浴

す、百日版は確らないやうに注意 其の經過中に総核が必ず限化しま

をかすぎます これ位のことは

幼児を疑けるのに親達は除りに 幼兒の躾は間接法で

答像版版の成分

區(5)一六〇三、城東區(

五一〇、西太門題 (3):

▲雄酸四六、七五%◆アルミナ

家安問答公

のりませんか(黄金町タカオ)

する以外に有効な特殊な防法なく

效を奏きぬのです、子供は「瞬

熾烈なる今日の戦争に勝ちぬく な主夫人と続けば 研究館の感想を消費館幹項林み

す、それには食用野草の研究利用

ます、野菜が不足してあるからと することがいさくかなりとも戦力

核結の童兒學就 -----(下)

奈須の新館で高

効ある様に思はれます、原物に知 然し私の経験によれば、経路が草

つた場合にも順疹そのものの細胞

う。「持つてこれるか知ら」で

「坊や隣の部屋の新聞みえるでせ しやい』では、中々動きませんが の部屋にある新版をもつていらつ 続いさうなものだ」といふ気持が

問合せて黄ひたいと、京原府では

初の給金棒ぐ

競病後の良楽も旨無であります、

居地を遊ぶべき

いって、私選が家族の清望の際か

した時、上官隊が心配をして宅へ(◆部隊後、それではつらめつた事。よく注意や受けるが、後ですぐ和(◆現谷域大陸、ほどもの上女)(◆宮本(明治展路)動友が燃を出)。もらった時は何とも言はれない。(◆命本(皇大)古民や滅長殿から)知らせてくれるのか一番語しい。 使命に挺身、もつて先出同僚の つてわれく、呼緊管に加重した。 つてわれく、呼緊管に加重した。 ○利川(中大)家人が皆丈夫だと をで護士郎人かやつて來定喜だ。 ○ る事である ・ ひやる場と 期待に副ひたい沖蔵です を据えて吹ること

拜命以來廿五 大正七年十二

| 本道一ノ四八 李屋薩優氏の 耳に に勤務させて取くこを質に感謝みで何等大過なく今もつて元祭 から今回再びぶ町ほど中央部の るつめりである「宮護=山口密 してゐる。決戰下盎々節後治安

教育の賦時非常措置に偲じ、京城 城東工業校開校式

るる者はないか、京城府では廿二 を選定し、扱打的に人口調査を宣 量朝、各區に於ける。 | 町雪づつ

今日お父様と飲みあかすかり

に附し五月二日破妻の笛のほど終了、五月一日の委員留

引鈎の肌れし時の白さかな 安子事務員採用 一時計修理師

一、資格 (1) 鄉十大線以上三十五線送 (1) 與民線線 (1) 異學三) 身元縣明世 (1) 與民線線 (1) 異學三) 身元縣明世 (1) 其中 (1) 以下, (

松下電器 東海 は採用 屋間 男女社員急募

三、 清邁 《計》級於十歲上 (1十歲國) 要**廣島機械製作所**

朝鮮水產開發點

ン ミ ダ ビ ムウシルカ

一、其他

(出版) 廣島造船所工員 (一) 瀬井六城以上三十五家迄(一) 瀬井六城以上三十五家迄(一) 瀬井六城以上三十五家迄

京城職業紹介

京城職業紹介所 電話 永登浦 一三二番 原外科病院

効能~セキズイ 說明書申越次第送呈 天豹藥 神關節痛炎

で部子の密がのぞいた。

『治呼びで御座いますから治父様』

饗應(五)

^ 0)

(42)

鄭文雄(繪) 李無影(作)

加藤 安 岳 豊 民

(昭和十九年] 月] 九日現在)

本醫藥研究所

渡邊製絲有限會

だよー少しでも軍院生活に借らせ

注意をされる事は幸福

施って居る

る爲であつて、叱られること〉注

大西郷の如く大きい心で脳心地優

(本町屋) 公立商業原後から工業度役に戦災 臨席の下に帰行した「無賞=同校 した京城城東公立工業政役の別校 近十八日午後一時古市京城府到

> んでおいて、壁くなつたら回るお けなざい。なあに、さう軽くなら

やないか。なる、密想・

も織ったもんだ。これはくくよくさうだったのか。これはくくよく

でうかく。君もさういふ仰女と笑ひ出した。

毛をはやす新療法

屬層公會堂食堂

カースの東端致しましたから御利用願ひま 五日より鼎端致しましたから御利用願ひま

愛知綴豊臨市西八町九十二 森下みや子

林錫柱は、

は嚴罰處分 不正配給者 幽顯人口調查

弱子も鍵をあ

さすがに、

捨てく決死、たど必死、死を賭し の適は唯ひとつ、一切の『我』を の際結がなくてはならない、勝利 頭が銃後の生活には相続け合か血 だから、 いらのた。 からのた。

この問題のもののだ、しならこれ、「成は、何から」との問題のもののだ、しならこれ、「成は、何から」「同まで感覚している。」というでは、「なば、何から」というでは、「なば、何から」というでは、「なば、何から す。朝鮮の家

一般が切って明るくなければならな 一般がんだ。 家庭といかものは、 いいったら、 際は ごからのは、 いいったい かいったい いいったい いいったい いいったい いいったい いいったい いったい いた 際間でならぬ。それで をがぶくと一杯も呑みつがけ、

は。えずる 風呂にはひつたことがないといふ と、うつて難つをやうに、質面

どう答へをものか、一瞬、身の値

京城府旭叮二丁目八

興

食事(ランチ、非物)一品料理酒付一、管業・種目 等日 曾干利力城市 至于这一时,至于该之时, 小菜酱

府

東京 1 年 1 日 東 音 株式 會 社 株式名乗貨機停止公告 株式名乗貨機停止公告

造れ送れ勝て 西大洋漁業會 辰 所社

莖間 丸井賀一 田龗 易 商 會 市

岡田 安田彦 次 QIS

院長 医博 金原将星

各種電氣計器並試驗器 科 絕緣導體抵抗測定器 科 絕緣導體抵抗測定器 於 帶 用。配置機用計器